

市長と語ろう！タウンミーティング 第8回 議事録

開催日時 平成23年10月19日（水） 午後7時～8時30分

開催場所 大橋公民館

参加者 市民 5人

《フリートーク（意見交換）》

1. 銀行と郵便局の市税の振込用紙を統一様式にできないか
2. 涸沼川の流れが悪いので何か対応して欲しい
3. 自然災害時のための非常食の備蓄などはあるのか
4. 大田切地区の一部開通していない道路について
5. 東洋カントリー入口を過ぎたところの路面がひどくゆがんでいるので対応して欲しい
6. 道路法面の草刈りをして欲しい
7. 広報かさまを毎月全戸配布しなくてもよいのではないか
8. 放射線量の測定器の利用方法について
9. B級ご当地グルメサミット in 笠間について
10. 東洋カントリー先の県道の工事の見通しについて
11. 市へのお礼
12. 住生活環境整備基本計画策定委員会の委員募集について
13. 「かさめ〜る」で広報かさま等を流せないのか
14. 早稲田大学医学部の誘致について

《内容》

1. 銀行と郵便局の市税の振込用紙を統一様式にできないか

【意見等】

市税の払い込み方法について、銀行と郵便局で払込用紙を統一できないか。

【回答】

郵便局は民営化されましたが、まだ、銀行と統一されていないところがあります。

しかし、農村部など銀行のないところでは、手間のかからない方法でできるようにすることは必要なことだと思います。できるかどうか検討してみます。

2. 涸沼川の流れが悪いので何か対応して欲しい

【意見等】

地区で涸沼川の草刈りをしているが、涸沼川の流れが悪いので改善できないか。

【回答】

市では年1回、河川清掃をお願いしてやっています。高齢化によって草刈が難しくなっているところが出てきています。河川清掃はできる範囲でやっています。危険なところなどは、行政で行いますので、市に相談してください。

この付近の涸沼川の管理については、県管理ですので、県に要望をしていきたいと思っています。

3. 自然災害時のための非常食の備蓄などはあるのか

【意見等】

災害への備えとして、非常食の備蓄などはどうなっているのか。

【回答】

東日本大震災のように、大きな災害の場合、行政ですべてをまかなうのは限界があります。行政も被災してしまうからです。市民の方々には行政区、農家組合などの地区ごとに自主防災組織をつくっていただき、投光機、発電機、非常食等の備蓄をしていただきたいと思います。現在、

自主防災組織の結成について地元負担が軽くなるように限度額20万円で、補助金を出していません。

4. 大田切地区の一部開通していない道路について

【意見等 1】

大田切地区の道路について、今後の見通しを教えてください。

【回答 1】

現在、市で用地交渉を行っています。地権者の方と調整をしている最中ですが、相手の方となかなか都合が合わず、面会をすることができません。早めに承諾をいただき、進めたいと思っています。

【意見等 2】

路線の変更等はできないのか。

【回答 2】

県の事業との関係もありますし、道路の安全性からも大幅な変更は難しいです。

5. 東洋カントリー入口を過ぎたところの路面がひどくゆがんでいるので対応して欲しい

【意見等】

東洋カントリーの入口を過ぎて、左側の建物との間の県道が地震によって、ゆがんでしまい、日々ゆがみが増している。危険なので対応して欲しい。

【回答】

明日、現地を確認して対応します。

6. 道路法面の草刈りをして欲しい

【意見等】

35区は10戸ばかりの小さな集落で、その集落を通っている道路の法面の草刈りを行っていますが、高齢化が進んでいることと急斜面で危険であるので、市で何とかして欲しい。

【回答】

草刈りについては、各地区でもたくさんご意見をいただいています。危険なところについては、市に相談してください。また、道路の里親制度というものもありますので、活用してください。

市道については、一定の道路ができてきましたので、今後は、新しい道路を造るというよりも、造った道路の維持管理といった分野に予算の方向転換が必要だと思っています。

7. 広報かさまを毎月全戸配布しなくてもよいのではないか

【意見等 1】

前にU字溝に土砂が覆ってしまったときに、休みにも関わらず、すぐに対応していただき、感謝している。

広報かさまを毎月全戸配布しているが、各戸配布しなくてもよいのではないか。ダイジェスト版のような広報かさまお知らせ版と同じ記事もある。

【回答 1】

情報をどこまで見ていただいているかは、確認できていませんが、月1回は我々からのお知らせや行事等を掲載して理解していただきたいと思っています。

【意見等 2】

回覧にしたらどうか。

【回答 2】

内容のボリュームがありますので、全部見ていただくには、回覧では難しいと思います。お知らせ版の方はそれほどボリュームがありませんので、回覧で行っています。何十年か経って、皆さんがホームページで情報をとれるようになったら、変えていかなければならないとは思いますが。

8. 放射線量の測定器の利用方法について

【意見等】

放射線量の測定器を購入するという話だが、どのように利用していくのか。

【回答】

空間線量を測るガイガーカウンターは、各学校や役所にあり現在、測定を行っています。購入を予定している機器は、農産物や土などの放射線量を測定するバケツ型の機器です。市民の皆さんの不安を取り除くために、市で一台購入して本庁に設置したいと思います。

注文してから製作するので、9月の初めに発注しましたが、まだ納品されていません。納品されれば、市民の皆さんにお知らせします。

9. B級ご当地グルメサミット in 笠間について

【意見等】

ふるさと案内人をしてているが、B級グルメのイベントで予想された客の3倍の人数が来たということで「長時間並んだのに食べられなかった」という話を聞いた。地元なのに、いなり寿司の店が1店舗しか出ていなかったのはなぜか。

また、「駐車場が満車で遠くに車を置き、たくさん歩かされた」と聞くと、東駐車場周辺の田んぼを所有している人などは、有料で貸してもよいといっているそうなので利活用してはどうか。

【回答】

B級ご当地グルメサミットは、初めてのイベントなのに、あれほどの集客数になるとは予想できなかったのは事実です。特に、1日目に並んでいた方々には、案内が行き届かず並んでいたのにいきなり「ここまでで終わりですよ」という対応になってしまったことがありましたので、購入できなかったという不満を受けました。2日目はその反省を踏まえ、残りの販売数とあわせて、あらかじめここで終わりですよということをお知らせしたら、不満は減りました。1日目のやり方が悪かったのは事実です。今後その反省を活かしていきたいと思います。

笠間のいなり寿司については、いな吉会という数店舗の団体で出店していましたので、1つの店舗のように思われてしまいました。

今後もこういったイベントと陶炎祭と合わせて、年2、3回くらい現状の駐車場でおさまりきれないイベントが開催されると思います。中学校やお寺などの駐車場は開放していますが、駐車場の確保は課題となっています。現状は、1万5千人の来客者が来るとパンク状態となっています。足利フラワーパークなどは、田んぼにシートを敷き、駐車場としています。そのような方式を検討したいと思います。田んぼの所有者の方が駐車場として開放してくださることは、問題ありません。以前、笠間焼協同組合が周辺の方に駐車場としてお借りできないかを調べましたが、その時には、貸してくださる方はいませんでした。貸してくださる方がいれば、情報提供をお願いしたいと思います。

10. 東洋カントリー先の県道の工事の見通しについて

【意見等】

先ほどもありましたが、東洋カントリー入口の先の県道の見通しは現在のところどうなっているのか。

【回答】

東洋カントリーの先、池野辺よりのところから手前の丁字路を先に着手することで、23年度に用地買収を行い、24年度に工事を行うという話を聞いています。それが終わってからバイパスに取り掛かる手順になっていると聞いています。

池野辺よりのところは、現在ストップしているところです。裏側をバイパスとして通すということは変わっていません。

11. 市へのお礼

【意見等】

忠魂碑を追悼式までに直していただいて遺族会では感謝している。また、大池田地区の草刈を2、3年前から市でやっていただいて感謝している。

12. 住生活環境整備基本計画策定委員会の委員募集について

【意見等】

住生活環境整備基本計画策定委員会の委員募集の公募が、女性1人だけというのは、おかしい。男女共同参画といっても一般公募というのであれば、男性も募集に入れるべきだ。

【回答】

いろいろな審議会、検討委員会がありますが、審議会の中には法的に位置づけられたものがあり、決まった分野から委員を選ぶことが決まっています。検討委員会の法律で決まっていないものについては自由度が高いわけです。市では、男女共同参画の観点から、審議会の女性委員の割合を3割以上になるように目指しています。住生活環境整備基本計画策定委員会の委員は、団体に委員をお願いしていきましたら、男性ばかりとなってしまう。女性の委員も必要ですから、女性の委員を公募したわけです。いろいろな形でできるだけ公平に選ばれるようにしていきたいと思います。

13. 「かさめ〜る」で広報かさま等を流せないのか

【意見等 1】

「かさめ〜る」で「広報かさまお知らせ版」や「広報かさま」を流せないだろうか。

【回答 1】

広報紙等の内容は、「かさめ〜る」の中で流すには情報量が多いので現在は流していません。「広報かさま」の内容はホームページで掲載しております。

【意見等 2】

パソコンの登録者だけに流せないのか。

【回答 2】

現在は、携帯とパソコンで登録を区別しておりませんので、パソコンの登録者だけに送ることは難しいと思います。「広報かさまお知らせ版」は発行日が毎週木曜日と決まっておりますので、パソコンをお持ちでしたら、ホームページで木曜日にご覧いただきたいと思います。

14. 早稲田大学医学部の誘致について

【意見等】

早稲田大学医学部の誘致の話はどうなっているのか。

【回答】

新聞には掲載されましたが、現状は白紙の状態です。茨城県と早稲田大学とで話があったのは事実です。県の土地ですので、県が前向きに取り組むというのであれば、市としても応援します。現在は、国が大学医学部の設置を認めていません。国が大学医学部を認めれば一歩前進ですが、今のところは全くわからない状況です。ただ、畜産試験場跡地に医学部を新設するメリットとしては、附属病院を新たに設置しなくても附属病院の代わりとなる県立中央病院とこころの医療センターがあるというメリットがありますので、立地的にはとてもよいのではないかと考えています。